

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、20人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。
(一)内には、各党派等からの質問申し出時間を記載していません。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	6人	370分
公明党	5人	215分
誠友会	3人	195分
市民連合	2人	150分
新政クラブ	1人	90分
日本共産党	2人	130分
無所属	1人	30分

*一般質問の録画放送をインターネットで視聴することができます。(詳細は下段)



おた 大田 祐介
60分
水曜会

新型コロナウイルスワクチン接種は

問 6月末までに12歳以上64歳以下の方へ接種券を発送する予定だが、その後の見通しと取り組みは。

答 7月中に高齢者への接種を終える予定で進めているが、これに並行して7月から接種を進めていく。このため、6月中に接種券

を発送できるよう作業を大幅に倒しする。

今後、若い世代は集団接種を選択する可能性が高いことを念頭に市独自に新たな大規模接種会場を設けることも視野に、集団接種の拡充を検討する。

9月末には、集団としての免疫が期待できる接種率70%の達成をめざし、関係機関一丸となって、円滑な接種と加速



種に全力を尽くす。



つれいし 連石 武則
60分
水曜会

運動習慣、スポーツ振興策は

問 運動には免疫機能の向上や生活習慣病の予防などの効果がある。市民の元気な姿は安心と希望の都市の実現に欠かせないと考えるが、現状と展望は。

答 市民一人一人に合ったスポーツ教室などを実施するほか、ふくやまマラソンなどの大規模大

会により生涯スポーツを推進してきた。さらに、スポーツの楽しさや感動を多くの市民が共有できるようなプロなども誘致し、「観るスポーツ」の機会の充実も図ってきた。

今後もライフステージに応じて気軽に楽しめるスポーツを促進していく。また、ジュニア世代を中心とした競技力の向上やプロスポーツ大会の誘致などによるにぎわいの創出のほか、竹ヶ端運動公園庭球場や緑町公園屋内水泳場など魅力的なスポーツ拠点の整備にも努める。



きた 喜田 紘平
60分
水曜会

3667カ所の土砂災害警戒区域への避難情報は

問 迅速な発令への取り組みは。

答 災害対応訓練を通して職員の対応力、判断力の向上を図る。

(仮称)子ども未来館は

問 基本構想の策定は。

答 専門家を招き検討委員会を立ち上げるほか、市民の意見を伺うための市民懇話会の設置等、次代を担う子どもたちが楽しく学び成長していく場となるよう進める。

問 感染した子どもたちへのいじめ等が起きたときの体制は。

答 各学校のいじめ防止委員会で対応方針を話し合い、全教職員で情報を共有し取り組む。

新型コロナウイルス感染症に関する対策は

* 6月定例会の一般質問の録画放送を視聴する場合

各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画が視聴できます。

また、[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) → [議会中継](#) → [ここからも視聴できます。](#)